

ヤリイカ冬季来遊群の 2008 年漁期の漁況予測結果

2008 年漁期（8 月～翌年 2 月）に青森県～北海道渡島～岩手県沿岸で漁獲されるヤリイカ冬季来遊群の漁況予測を行ったので、その結果をお知らせします。

予測漁獲量は 1,000 トンで、前年実績比 49%と前年に比べて減少する結果となりましたが、これまでの予測結果では±17%の誤差があります。

また、2008 年 10 月に行った太平洋南部海域でのトロール調査結果によるヤリイカ幼体の分布量は前年比 509%と高いこと、海域ごとの漁獲動向は水温などの漁場環境による影響をうけることなどから、大きな変動も予想されます。

記

【2008 年漁期の漁況予測結果】

予測対象：2008（H20）年 8 月から 2009（H21）年 2 月までの予測海域における
ヤリイカ冬季来遊群の漁獲量

予測海域：青森県～北海道渡島地方～岩手県

予測方法：漁期序盤（8～11 月）と漁期全体（8 月～翌年 2 月）の漁獲量には高い
相関（相関係数 0.9）があり、算出された関係式に 2008 年漁期序盤の
推定漁獲量 122 トンを代入して求めた。

予測漁獲量：1,000 トン（前年実績比 49%、5 ヶ年実績平均比 64%）

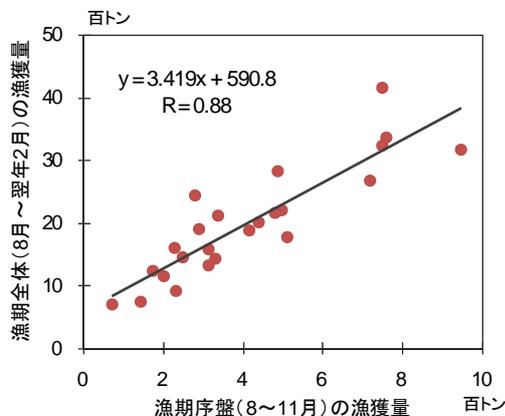


図 1 漁期序盤と漁期全体の漁獲量との関係

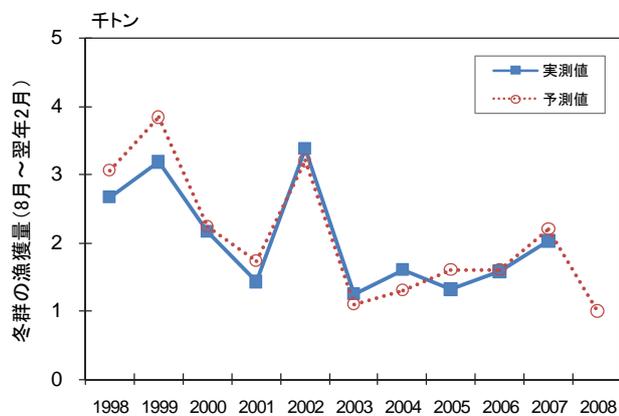


図 2 冬群の漁獲量(実測値と予測値)の推移